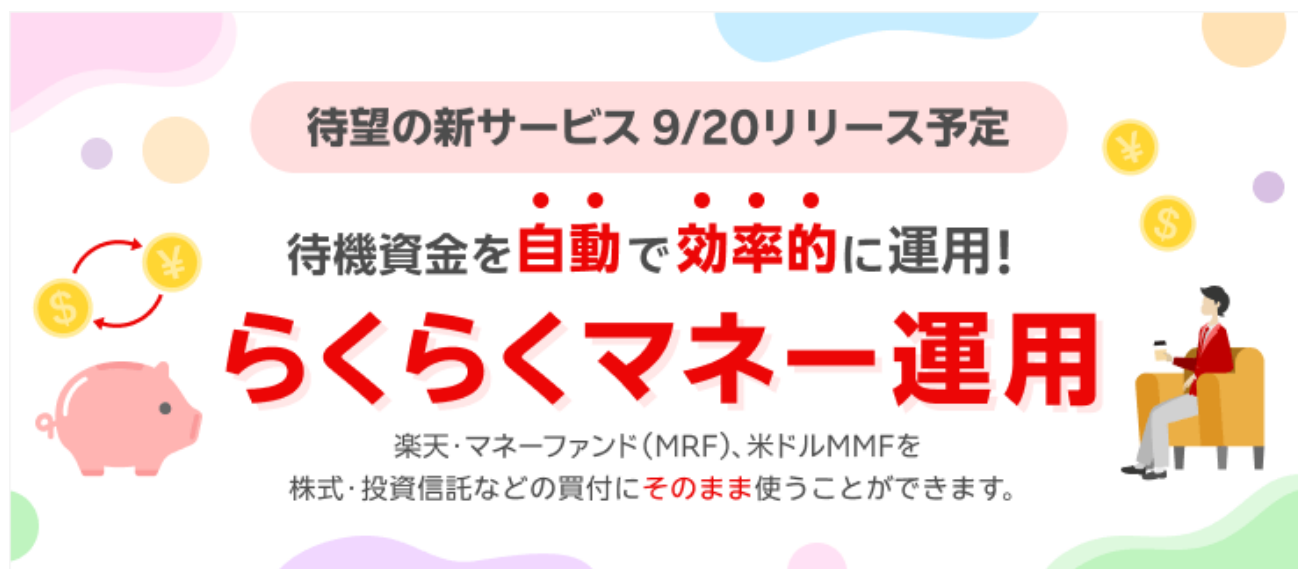


「楽天・マネーファンド (MRF)」を自動で売買できるサービスが開始！

・ 待機資金を自動で効率的に運用&国内株式・投資信託の買付代金としてそのまま利用可能に -

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、2026 年 9 月 20 日（日）より、「楽天・マネーファンド (MRF)」を自動で売買できるサービス※1を開始することをお知らせします。国内株式※2・投資信託※3の売却代金で「楽天・マネーファンド (MRF)」の自動買付が可能になるだけでなく、国内株式※4・投資信託※5を買付する際に不足金がある場合、当該商品の残高を自動で解約し、充当※6できるようにもなります。これにより、お客様は、ご自分で資金移動する手間なく、待機資金を効率的に運用可能になります。なお、従前より提供している「楽天・米ドルMMF」を自動で売買できる同様のサービスとあわせて、「らくらくマネー運用」として提供します。



楽天証券はこのたび、「楽天・マネーファンド (MRF)」を活用し、ご自分で資金移動する手間なく、これまで以上に待機資金を効率的に自動運用できるサービス※1を提供します。お客様は、保有する国内株式※2・投資信託※3の売却代金で「楽天・マネーファンド (MRF)」の自動買付が可能のため、発注の手間がなくなるだけでなく、次に株式などを購入するまでの投資をしていない期間の資金も効率よく運用できるようになります。また、「楽天・マネーファンド (MRF)」の残高は、国内株式※4・投資信託※5の購入代金としてもそのまま利用※6できます。国内株式※4・投資信託※5の注文を発注すると自動的に「楽天・マネーファンド (MRF)」の解約と資金移動がおこなわれ、スムーズに株式などが購入可能になります。自動解約タイミングなどの詳細は、近日中に楽天証券ウェブサイトでお知らせします。

「楽天・マネーファンド (MRF)」は安全性を重視し、流動性に優れた投資信託、MRF (マネー・リザーブ・ファンド) で、好利回りが期待できる利回り商品です。いつでも資金の追加や引出し※7が可能で、株式や投資信託の購入までの間の余裕資金を効率的に運用することができ、2026 年 8 月末時点で、純資

産総額約 2,500 億円と、多くのお客様にご活用いただいています。また、楽天証券は、2025 年 12 月に、米国株式の配当金や売却代金で、「楽天・米ドル MMF」を自動買付できるサービスを開始し、大変ご好評を博しています。今回、「楽天・マネーファンド（MRF）」を自動で購入・充当できるようになるのにあわせ、2026 年 9 月 20 日（日）より、両商品の当該サービスを「らくらくマネー運用」として提供します。詳細は楽天証券ウェブサイトをご覧ください。<https://r10.to/hgAluh>

楽天証券は、「資産づくりの伴走者」として、お客様の Financial Well-Being を最大化するべく、今後もあらゆるお客様のニーズにお応えする魅力的な商品・サービスを提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図るとともに、お客様の投資活動・資産づくりに貢献してまいります。

■ 「らくらくマネー運用」 3つのメリット



■ 「らくらくマネー運用（円）」 イメージ

「らくらくマネー運用（円）」は、円の待機資金を効率的に活用できるサービスです。保有する国内株式^{※2}・投資信託^{※3}の売却代金で「楽天・マネーファンド（MRF）」の自動買付が可能のほか、「楽天・マネーファンド（MRF）」を、国内株式^{※4}・投資信託^{※5}の買付代金に自動充当することもできます。



■ 「らくらくマネー運用（米ドル）」 イメージ

「らくらくマネー運用（米ドル）」は、米ドルの待機資金を効率的に活用できるサービスです。保有する米国株式や外国債券の売却代金（償還金）に加え、配当金や利金で「楽天・米ドル MMF」の自動買付できるほか、「楽天・米ドル MMF」を、米国株式（現物取引）や外国債券の買付代金に自動充当することもできます。



- ※1：証拠金取引（信用取引（国内株式・米国株式）、「楽天 FX」（バイナリーオプション、CFD 含む）、「楽天 CFD」、先物・オプション取引、海外先物取引）口座を開設しているお客様は対象外
- ※2：「かぶミニ[®]（単元未満株取引）」を含む現物取引が対象
「かぶピタッ[®]（金額指定取引）」、証券担保ローンの担保指定銘柄の売却注文、買取請求は対象外
- ※3：「定期売却サービス」は対象外
- ※4：「かぶツミ[®]（国内株式積立）」、「かぶピタッ[®]（金額指定取引）」、ブロックトレード、立会外売買、IPO／PO、アルゴ注文、TOB は対象外
- ※5：投信積立は対象外
- ※6：預り金（円）→「楽天・マネーファンド（MRF）」→楽天銀行（「マネーブリッジ」の自動入金（スイープ））の順番で資金充当を実施
- ※7：運用額に追加した翌日から運用開始、引出申込（16 時まで）の翌営業日に現金化可能

以 上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ウェブサイトの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ウェブサイト](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

貸金業登録番号：東京都知事（1）32007 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会

日本貸金業協会会員 第 006365 号